

科目名	専門演習ⅡA	
担当者	三浦 毅 / MIURA, Takeshi	
科目情報	法律 / 選択 / 前期 / 演習 / 2単位 / 4年次	
科目概要	授業内容	民事訴訟手続全般、非訟事件手続、行政処分に対する不服申立手続等に関する重要な論点について、関連判例や学説の検討を行います。なお、本演習は、原則として、参加者の各自が設定した問題提起や判例研究などを報告してもらい、その報告をもとに質疑応答、討論を行う予定です。
	到達目標	知識の習得に留まるのではなく、議論を通じて論理的思考能力を高めることを目標とします。
授業計画	(1) ガイダンス（報告担当者・報告順序・報告内容の検討など） (2) 担当者による報告と演習参加者による討論 (3) 担当者による報告と演習参加者による討論 (4) 担当者による報告と演習参加者による討論 (5) 担当者による報告と演習参加者による討論 (6) 担当者による報告と演習参加者による討論 (7) 担当者による報告と演習参加者による討論 (8) 担当者による報告と演習参加者による討論 (9) 担当者による報告と演習参加者による討論 (10) 担当者による報告と演習参加者による討論 (11) 担当者による報告と演習参加者による討論 (12) 担当者による報告と演習参加者による討論 (13) 担当者による報告と演習参加者による討論 (14) 担当者による報告と演習参加者による討論 (15) 担当者による報告と演習参加者による討論	
自学自習	事前学習	報告者以外の演習参加者であっても、報告予定の分野や箇所について予習をしておいてください。
	事後学習	演習中に議論された問題点等をノートなどに整理し、毎回の演習内容を復習すること。
使用教材・参考文献	教科書等は特に指定しませんが、必要に応じて発表するテーマに関連した参考文献をアドバイスします。	
成績評価方法と基準	〈基準〉 総合評価の結果、概ね6割以上の得点率を獲得した者は合格とします。 〈方法〉 報告内容、議論への参加度、受講態度などを総合評価します。	
備考		